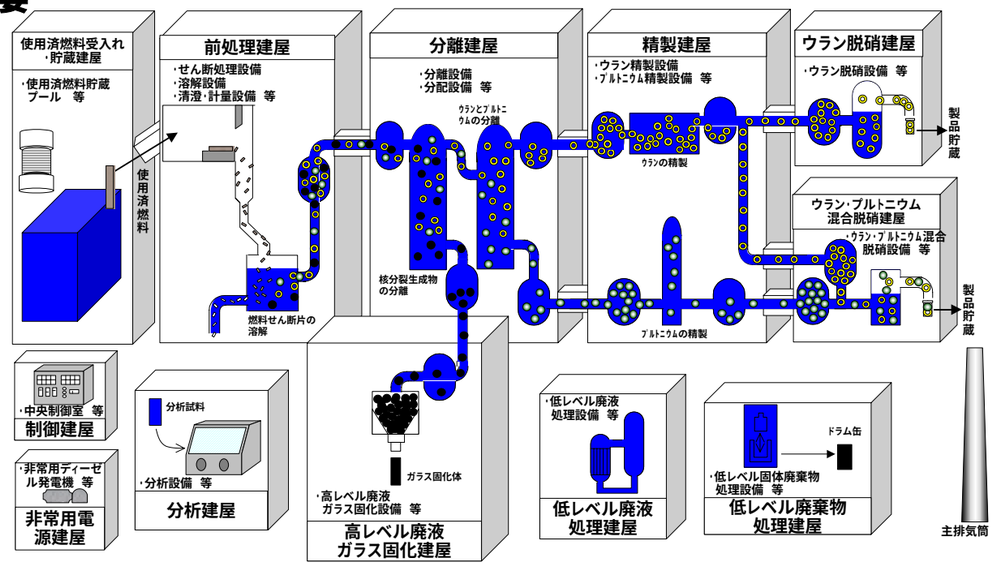
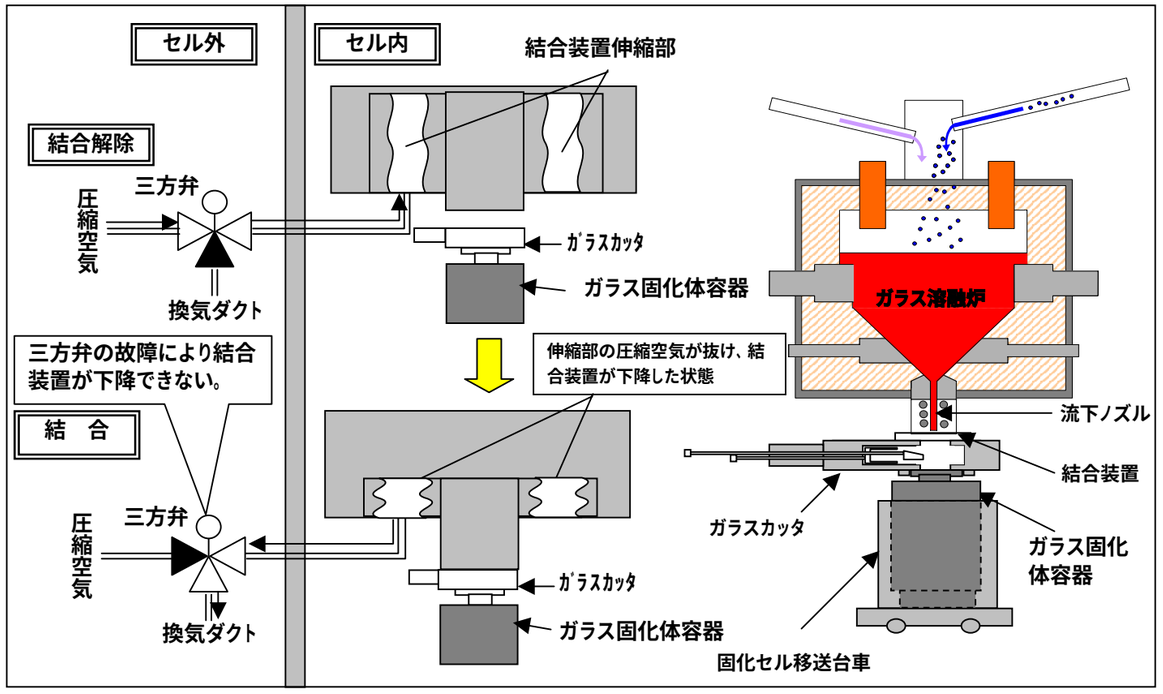
再処理工場で発生が予想されるトラブル等とその対応

（No.3－61）

件　　名	ガラス溶融炉とガラス固化体容器の結合不良事象
事象の概要	
(1) 発生場所：機器	高レベル廃液ガラス固化建屋：ガラス溶融炉　結合装置
(2) 設備の概要	溶融ガラスを注入するガラス固化体容器（キャニスター）とガラス溶融炉を接続する装置。接続は、結合装置の駆動用圧縮空気の給排気によって行う。
(3) 発生の状況	ガラス溶融炉とガラス固化体容器の結合時（流下前）
(4) 概要	溶融ガラスをガラス固化体容器に流下する前に、ガラス溶融炉とガラス固化体容器を接続する必要があるが、給排気系統切替用の三方弁が故障により結合が不可能となる事象が発生。
(5) 原因	運転を継続する中で偶発的に発生する機器故障
事象による影響	
(1) 工場外への影響	**工場外への影響は生じない。** 放射性物質を除去するフィルタ等を有するセル換気設備が稼動している固化セル内での事象及びそれに伴う復旧作業であり、放射性物質の放出等の工場外への影響は生じない。なお、本事象は放射性物質の漏えいを伴うものではない。
(2) 安全性への影響	**安全上の問題は生じない。** 溶融ガラスの流下前準備作業の一時的な中断であり、それ以上の事象の進展はなく、安全上の問題は生じない。
(3) 作業員への影響	**作業員への影響は生じない。** 三方弁の交換作業は定められた放射線管理計画書に従って効率的に作業を進めることにより、作業員への影響は生じない。
(4) 他工程への影響	**他工程への影響は生じない。** 三方弁の交換作業は、ガラス溶融炉を保持運転とした状態で速やかに復旧できることから、他の工程の運転に影響は生じない。
対応の概要	(1)　故障した三方弁を予備品と交換する。 (2)　三方弁交換後、作動確認を行い、異常のないことを確認した後、定められた操作手順に従い運転を再開する。
公表区分*1	翌平日に公表（ホームページへ掲載）
情報区分*1	トラブル情報：A情報／B情報／C情報　運転情報：ごく軽度な機器故障／清掃・調整等で復旧可能な機器停止等／不適合等

事象概要





復旧方法

故障した部品の交換により復旧

トラブル等に伴う設備への影響範囲

当該設備を停止して復旧

＊1　『A情報』：安全協定報告事象等、または、それに準ずる事象、『B情報』：事象の進展または状況の変化によっては、安全協定報告対象になるおそれのある事象等、『C情報』：A、B情報に該当しない軽度な不具合、汚染等、特に連絡を要する事象

2006.06.26